

全国高等学校インテリア科教育研究会

令和元年度 第3回協議会

令和2年 2月10日(月)

13:30~17:00

大阪市立工芸高等学校 図書館

<日 程>

13時30分~17時00分 第3回理事会

第3回理事会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 議 事
 - 1 令和元年度 事業報告
 - 2 令和元年度 中間会計報告
 - 3 令和2年度 事業計画(案)
 - 4 令和2年度 予算(案)
 - 5 役員改選
 - 6 その他
- 3 閉会のことば

参加者

会長	副会長	理事長	副理事長	会計	理事
ものコン担当		HP担当		教科目研究会担当	

1 令和元年度 事業報告

(1) 協議会

- 第1回協議会 令和元年 5月24日(金) 場所：大阪市立工芸高校
第2回協議会 令和元年 8月7日(水) 場所：福岡市 リファレンス大博多ビル
第3回協議会 令和2年 2月10日(月) 場所：大阪市立工芸高校

(2) 第51回全国高等学校インテリア科教育研究大会 (別紙参照)

- 期 日：令和元年8月7日(水)～9日(金)
会 場：福岡県福岡市 リファレンス大博多ビル
当番校：福岡市立博多工業高等学校 インテリア科 担当 土井 憲司
内 容：7日(水) (前日) 第2回協議会(理事会) 14:00～16:30
8日(木) 開会行事・講話・総会・表彰式・研究発表・指導講評・講演
9:30～17:00
講話：「高等学校学習指導要領 教科「工業科」の円滑な実施に向けて」
文部科学省 教育糧調査官・教科調査官 持田 雄一
講演：「価値の創造とデザイン」 山下 敏男
9日(金) 講演・閉会行事 10:00～12:00
講演：「キャラクターデザイナー 谷口 亮 講演会」

(3) 委員会・担当

- ①第13回高校生ものデザインコンテスト (市川工業：村川)
主 催：全国高等学校インテリア科教育研究会
後 援：社団法人 全国工業高等学校長協会
協 賛：千葉工業大学、日本工業大学、青山製図専門学校、専門学校ICSカレッジオブアーツ、
専門学校山脇美術専門学校、日本フリースタイルインテリアコーディネーター協会(JAFICA)
TCCコーポレーション (タケダ事業部)、
参加資格：全国高等学校インテリア科教育研究会加盟校の生徒
課 題：クラフト部門 テーマ：自由
インテリアデザイン部門 テーマ：高校生の住まいを考える
表 彰：最優秀賞、優秀賞、優良賞、奨励賞
担 当 校：千葉県立市川工業高等学校
エントリー：6月28日必着 作品送付7月1日～12日消印有効
応募数：クラフト部門 45点・インテリアデザイン部門 218点
合計263点(昨年186点)
7月27日(土)・28日(日) 千葉県立現代産業科学館にて一般公開を行った。
8月8日(木) 研究大会(福岡市博多)にて、表彰式・作品展示を行った。
※JAPANTEX事務局の厚意により、今年ものデザインコンテストの優秀作品を
「JAPANTEX 2018」(11/13～15)の全イ研ブースに展示することができた。

②ホームページについて

- 「第13回高校生ものデザインコンテスト」「第34回 全国高等学校インテリアデザイン展」「住まいのインテリアコーディネーションコンテスト 高校生部門」の募集要項等をホームページに掲載。

(4) 優良生徒表彰

令和元年度加盟校関係学科卒業見込み生徒。全定各1名。25校27名を表彰

(5) 賛助会員および個人会員の募集

一般社団法人日本室内意匠協会 賛助会員として入会。

(6) 会員の表彰および顧問の推薦

元高山工業高等学校 室谷 伸治 元都立工芸高等学校校長 鳥屋尾 史郎
以上2名を功労者として表彰した。

(7) 関係団体の催し

①第18回高校生ものづくりコンテスト九州大会（沖縄県大会）家具・工芸部門

主 催：九州地区工業高等学校協会

主 管：沖縄県高校生ものづくりコンテスト実行委員会

後 援：沖縄県高等学校文化連盟 沖縄県産業教育振興会

共 催：沖縄県教育委員会 沖縄県高等学校長協会工業部会

期 日：7月6日(土)・7日(日) 沖縄県立浦添工業高等学校

参加資格：九州地区の工業系学科を置く高等学校に在籍する生徒で、九州各県で行う代表選考会により、県代表として選出されたもの。

表 彰：最優秀賞（1位）長崎県立長崎工業高等学校 岩田 進吾

優 秀 賞（2位）熊本県立球磨工業高等学校 長谷川 賢琉

優 良 賞（3位）沖縄県立浦添工業高等学校 石橋 葵

②第34回 全国高等学校インテリアデザイン展（デザイン甲子園）

主 催：(財)大川インテリア振興センター

テ ー マ：「Smile everyday」みんなが笑顔になれる家具・インテリア

応募規定：インテリアデザイン(家具・インテリアのデザイン)

応募期間：令和元年8月5日(月)～9月6日(金)

審 査：令和元年9月11日 全イ研から審査員派遣：博多工業高 白石先生

表 彰：文部科学大臣賞・全イ研会長賞他

表彰式：令和元年10月12日(土)大川市文化センター

参加校：20校(前年28校) 応募点数は157点(前年247点)

③令和元年度 住まいのインテリアコーディネートコンテスト 高校生部門

主 催：公益社団法人インテリア産業協会

後 援：経済産業省

課 題：「ここから始まる！リビング空間」

規定された空間をもとに「ここから始まる！リビング空間」を提案する。

表 彰：インテリア産業協会会長賞(1点)高校生部門賞(1点)優秀賞(2点)奨励賞(7点)

会長賞の受賞生徒が在籍する高校には記念品を贈呈。

応募期間：令和元年7月5日(金)～7月25日(木)

審 査：8月2日(金) 結果発表：8月9日(金)

全イ研から審査員派遣 大阪市立工芸高 六村先生

※優秀作品は作品集にして参加校に配布。

(8) その他

①静岡県立科学技術高校が令和元年度をもって退会。

②輪番表について

令和5年、7年の研究大会担当校の退会による担当校不在状態と輪番表の変更の可能性について説明。令和5年、7年の大会担当校選出について各校に協力を要請。

2 令和元年度 中間会計報告

(1) 一般会計 (中間報告)

①収入の部

(単位:円)

項目	元年度予算	元年度決算	比較増減	摘要
1 繰越金	450,989	450,989	0	
2 学校会費	250,000	250,000	0	10,000円×25校
3 個人会費	2,000	2,000	0	2,000円×1名
4 賛助会費	210,000	220,000	10,000	10,000円×22口(19社) (有)秋山木工3口、(公社)インテリア産業協会2口
5 事業費	30,000	30,000	0	生徒参加型競技会(ものデザイン協賛金)(財)建築技術教育普及センター
6 補助金	50,000	50,000	0	全工協より
7 雑収入	6	5	-1	利子
合計	992,995	1,002,994	9,999	

②支出の部

(単位:円)

項目	元年度予算	元年度決算	比較増減	摘要
1 事務費	35,000	2,218	-32,782	備品、消耗品等
2 通信費	20,000	12,366	-7,634	切手
3 会議費	3,000	2,880	-120	湯茶等
4 渉外費	30,000	30,216	216	JAFICA年会費、交通費等
5 事業費	750,000	444,320	-305,680	
① 教育研究大会費	100,000	100,864	864	教育研究大会費助成
② 研究協議会費	450,000	114,970	-335,030	役員交通費
③ ホームページ運営費	10,000	1,814	-8,186	HP運営経費
④ 優良生徒表彰	30,000	26,558	-3,442	賞状、ホルダー、送料
⑤ 生徒参加型競技会	160,000	200,114	40,114	ものデザインコンテスト助成
⑥ 地区教研費	0	0	0	地区教研費助成
⑦ 教育課程研究費			0	
⑧ 記念誌編集費			0	
6 予備費	154,995	0	-154,995	
合計	992,995	492,000	-500,995	

1,002,994(収入総額)－492,000(支出総額)＝510,994(差引残高)
差引残高510,994は令和2年度に繰り越します。

(2) 特別会計 (中間報告)

①収入の部

(単位:円)

項 目	元年度予算	元年度決算	比較増減	摘 要
1 繰越金	1,382,740	1,382,740	0	
2 記念事業等積立金			0	
3 寄付金	0	0	0	
4 雑収入	11	6	-5	利子
合 計	1,382,751	1,382,746	-5	

②支出の部

(単位:円)

項 目	元年度予算	元年度決算	比較増減	摘 要
1 記念事業等積立金	1,200,000	0	-1,200,000	次期記念事業等積立
2 教育研究会大会助成	100,000	100,000	0	
3 予備費	82,751	0	-82,751	
合 計	1,382,751	100,000	-1,282,751	

1,382,746円(収入総額) - 100,000円(支出総額) = 1,282,746円(差引残高)
差引残高1,282,746円は、令和2年度に繰り越します。

3 令和2年度 事業計画（案）

(1) 協議会

第1回協議会 令和2年 5月15日（金）場所：大阪市立工芸高校

第2回協議会 令和3年 2月 日（ ）場所：大阪市立工芸高校

(2) 全国高等学校インテリア科教科目研究会

期 日：令和2年8月6日（木）～7日（金）

会 場：1日目 長野県木曾青峰高等学校

2日目 暮らしの工芸館（長野県塩尻市大字木曾平沢）

内 容：6日（木）開会行事・ものコン表彰・「ペーパーコードを使ったスツールの座編み法の習得と指導ポイント」

7日（金）「木曾漆についての映像学習と堆朱研ぎ出しの体験学習、作品見学」・

閉式行事（奈良井宿散策）

当番校：長野県木曾青峰高等学校 インテリア科 担当 古畑 良一

(3) 第14回高校生ものデザインコンテスト

審査日：7/22or27 一般公開：実施しません

教科目研究会（長野県）にて、表彰式・作品展示 8/6（木）

*詳細は後日担当校（都立工芸高校）から発信される予定。

*次年度も優秀作品は見本市「JAPANTEX2020」（11/11～13）にて展示予定。

(4) 優良生徒表彰

例年通り行う。

(5) 賛助会員および個人会員の募集

継続して行う。

(6) 会員の表彰および顧問の推薦

継続して行う。

(7) 関係団体の催し

①令和2年度 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト 高校生部門

主催：公益社団法人 インテリア産業協会

*詳細は後日主催者から発信される。 審査員派遣

②第19回高校生ものづくりコンテスト九州大会（福岡）家具・工芸部門

③全国高等学校インテリアデザイン展（デザイン甲子園）

主催：（財）大川インテリア振興センター

*令和2年度より募集休止

(8) その他

①青森県立弘前工業高等学校が令和2年度をもって退会予定。

②令和2年度以降の輪番について

令和4年以降の大会担当校の変更、それに伴う各担当の変更については、未決定。

現在、検討中である。

4 令和2年度 予算(案)

(1) 一般会計

①収入の部

(単位:円)

項 目	元年度予算	2年度予算	比較増減	摘 要
1 繰越金	450,989	510,994	60,005	
2 学校会費	250,000	240,000	-10,000	10,000円×24校
3 個人会費	2,000	2,000	0	2,000円×1名
4 賛助会費	210,000	220,000	10,000	10,000円×22口
5 事業費	30,000	30,000	0	生徒参加型競技会(ものデザイン協賛金) (財)建築技術教育普及センター
6 補助金	50,000	50,000	0	全工協より
7 雑収入	6	6	0	利子
合 計	992,995	1,053,000	60,005	

②支出の部

(単位:円)

項 目	元年度予算	2年度予算	比較増減	摘 要
1 事務費	35,000	35,000	0	備品、消耗品等
2 通信費	20,000	20,000	0	切手
3 会議費	3,000	3,000	0	湯茶等
4 渉外費	30,000	30,000	0	JAFICA年会費、交通費等
5 事業費	750,000	600,000	-150,000	
① 教育研究大会費	100,000	0	-100,000	
② 研究協議会費	450,000	350,000	-100,000	役員交通費
③ ホームページ運営費	10,000	10,000	0	HP運営経費
④ 優良生徒表彰	30,000	30,000	0	賞状、ホルダー、送料
⑤ 生徒参加型競技会	160,000	160,000	0	ものデザインコンテスト助成
⑥ 地区教研費	0	50,000	50,000	地区教研費助成
⑦ 教育課程研究費			0	
⑧ 記念誌編集費			0	
6 予備費	154,995	365,000	210,005	
合 計	992,995	1,053,000	60,005	

(2) 特別会計

①収入の部

(単位:円)

項 目	元年度予算	2年度予算	比較増減	摘 要
1 繰越金	1,382,740	1,282,746	-99,994	
2 記念事業等積立金			0	
3 寄付金	0	0	0	
4 雑収入	11	10	-1	利子
合 計	1,382,751	1,282,756	-99,995	

②支出の部

(単位:円)

項 目	元年度予算	2年度予算	比較増減	摘 要
1 記念事業等積立金	1,200,000	1,200,000	0	次期記念事業等積立
2 教育研究会大会助成	100,000	0	-100,000	
3 予備費	82,751	82,756	5	
合 計	1,382,751	1,282,756	-99,995	

5 役員改選

役 職	令 和 元 年 度		役 職	令 和 2 年 度	
	氏 名	学 校 名		氏 名	学 校 名
会 長	橋本 嘉平	大阪市立工芸高等学校	会 長	橋本 嘉平	大阪市立工芸高等学校
副 会 長	宮崎 信介	福岡市立博多工業高等学校	副 会 長	江藤 義英	熊本県立八代工業高等学校
理 事 長	六村 浩士	大阪市立工芸高等学校	理 事 長	六村 浩士	大阪市立工芸高等学校
副理事長	土井 憲司	福岡市立博多工業高等学校	副理事長	一ノ口 武俊	熊本県立八代工業高等学校
理 事	加藤 幸信	宮城県工業高等学校	理 事	中山 啓介	三重県立伊賀白鳳高等学校
	松原 大祐	岐阜県立高山工業高等学校		西村 直樹	宮崎県立都城工業高等学校
	山鹿 幸宏	宮崎県立宮崎工業高等学校		金子 裕行	千葉県立市川工業高等学校
	斎藤 俊博	東京都立工芸高等学校			
	一ノ口 武俊	熊本県立八代工業高等学校			
会 計	内田 泉	大阪市立工芸高等学校	会 計	内田 泉	大阪市立工芸高等学校
監 事	佐伯 高基	富山県立高岡工芸高等学校	監 事		
	山本 昌宏	熊本県立熊本工業高等学校			
委 員 会	*平成26年度から凍結			*平成26年度から凍結	
HP担当	西井 梨紗	大阪市立工芸高等学校	HP担当	西井 梨紗	大阪市立工芸高等学校
ものコン担当	村川 剛啓	千葉県立市川工業高等学校	ものコン担当	斎藤 俊博	東京都立工芸高等学校
教科目研担当		令和元年度はなし	教科目研担当	古畑 良一	長野県木曾青峰高等学校

*「HP」とは、ホームページのこと。「ものコン」とは、高校生ものデザインコンテストのこと。

*「教科目研」とは、教科目研究会のことで、大会の開催されない年度に行われる。(隔年開催)

5 その他

(1) 顧問の選任について

※本人の承諾を確認した方のみを次年度以降の顧問とする。

- ・理事会の推薦により顧問を置くことができる。(会則第9条)
- ・理事会において推薦し、総会の承認を得る。(運営内規第4-3)

